

1. 緩和ケアチーム依頼件数（平成29年度 累計依頼件数 14件）

①疼痛緩和②疼痛以外の症状③精神症状④家族ケア⑤その他

平成29年 4月新規依頼件数：5件

No	依頼日～終了日	回数	診療科	患者背景	診断名と依頼内容	転帰
443	4月10日～4月17日	2	泌尿器科	70代男性	右尿管がん③	転院
444	4月11日～5月10日	8	血液腎臓内科	60代女性	骨髄異形成症候群①③	終了
445	4月21日～4月27日	3	呼吸器内科	80代男性	肺がん①③④	死亡
446	4月21日～継続中		呼吸器内科	80代女性	肺がん③	
447	4月26日～継続中		泌尿器科	80代女性	右尿管がん③	

平成29年 5月新規依頼件数：9件

No	依頼日～終了日	回数	診療科	患者背景	診断名と依頼内容	転帰
448	5月8日～継続中		耳鼻咽喉科	70代男性	喉頭がん①⑤	
449	5月9日～継続中		消化器科	70代女性	胆管細胞がん③④⑤	
450	5月11日～継続中		泌尿器科	50代女性	腎臓がん①③	
451	5月12日～継続中		呼吸器内科	60代男性	肺がん③	
452	5月12日～5月26日	6	整形外科	60代男性	右足糖尿病性壊疽③④	終了
453	5月13日～継続中		血液腎臓内科	70代男性	多発性骨髄腫③	
454	5月13日～5月21日	2	血液腎臓内科	70代女性	急性骨髄性白血病③	死亡
455	5月17日～継続中		整形外科	60代男性	原発不明がん①③④⑤	
456	5月18日～継続中		整形外科	60代女性	頸髄損傷③⑤	

2. 緩和ケアに関する相談件数（平成29年度 累計依頼件数 12件）

平成29年4月4件、5月8件

内容：他県への転院支援、緩和ケアの説明、患者との関わり方について患者家族より相談
 夫を亡くした妻の気持ちの落ち込みへの支援(グリーンケア)など

5月31日まで

オピオイドスイッチングについて 薬剤科より

【こんなときは…オピオイドスイッチング！】

◎副作用のためにオピオイドの継続が困難な場合 ◎

十分な副作用対策を行っても嘔気や便秘の副作用を制御できない場合、オピオイドを切り替えることで副作用が改善されることがあります。

◎オピオイドを十分に増量しても鎮痛効果が得られない場合 ◎

鎮痛効果を期待できる量のオピオイドを投与しても効果が得られない場合、オピオイドを切り替えることで良好な疼痛緩和が得られることがあります。

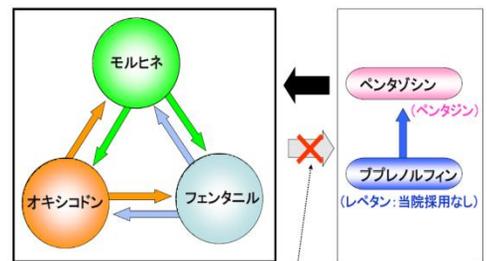
◎オピオイドの投与経路の変更が必要な場合 ◎

オピオイドの経口摂取が困難になった場合は、投与経路の異なる注射剤または貼付剤に切り替える必要があります。 疼痛緩和マニュアル一部改訂

その他気になることがありましたら、掲示板→緩和医療委員会→「疼痛緩和マニュアル」または薬剤科にご連絡ください！



今号は
 緩和ケアサポート
 薬剤師のお話でした。
 次回はリハビリから
 お楽しみに



退薬現象や疼痛の著しい増強が生じる

平成29年第1回 緩和ケア勉強会

6/29(木) 17:15～18:00
 講師：江戸医師
 内容：緩和ケア(概論)

【新人看護師中心に47名参加しました】

感想：心に余裕を持ち患者さんの精神面に向き合います。
 今まで症状ばかり見ていた。患者さんは一人の人間、その人の生活があることを大切にしたい。